



2023年9月29日

各位

会社名 株式会社ヒマラヤ  
代表者名 代表取締役会長兼社長 小森 裕作  
(コード番号 7514 東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 取締役管理本部長 三井 宣明  
(TEL 058-271-6622 (代表))

**2023年8月期通期連結業績予想と実績値との差異および  
2023年8月期通期個別実績と前期実績との差異に関するお知らせ**

2022年9月27日に公表いたしました2023年8月期通期(2022年9月1日～2023年8月31日)の連結業績予想数値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2023年8月期の通期個別実績と前期実績において差異が生じたので、合わせて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年8月期通期の連結業績予想数値と実績値との差異(2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 59,500	百万円 2,200	百万円 2,400	百万円 1,480	円 銭 120.76
実績値(B)	60,156	968	1,125	589	47.99
増減額(B-A)	656	△1,231	△1,274	△890	
増減率(%)	1.1	△56.0	△53.1	△60.2	
(ご参考) 前期実績 (2022年8月期)	58,914	2,041	2,366	1,431	116.76

2. 2023年8月期通期の個別実績値と前期実績値との差異(2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	百万円 58,853	百万円 2,032	百万円 2,358	百万円 1,424	円 銭 116.16
実績値(B)	60,086	947	1,104	568	46.33
増減額(B-A)	1,233	△1,085	△1,253	△855	
増減率(%)	2.1	△53.4	△53.2	△60.1	

### 3. 差異の理由

2023年8月期の連結業績につきましては、当第3四半期までは当初予想の範囲内で進捗しておりました。しかしながら、今般の資源価格の高騰等を原因とする光熱費の上昇による経費負担の増加に加えて、当第4四半期は、アウトドアカテゴリーにおけるキャンプ商材のマーケット環境の変化に即応し、当期中での同カテゴリーの在庫正常化を最優先に対応したことにより、売上総利益率の低下（前期比1.9ポイント減）を招きました。この結果、営業利益、経常利益は当初の予想値を下回ることとなりました。

上記の要因に加えて、店舗の減損損失を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても当初の予想値を下回ることとなりました。

なお、個別業績については連結業績と同様の理由となります。

以 上